

令和3年度 富士宮市立北山中学校グランドデザイン

R3. 3. 28版

P

【学校教育目標】

夢に向かって 自ら学び 自ら考える生徒

【学校経営目標】

主体的に学び、自己有用感をもって最後までやり抜く生徒

D

- 令和の日本型教育
可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現
- 静岡県 教育の基本理念
「有徳の人づくり」
- 富士宮市学校教育課重点
- 学校力育成会議提言ステージⅢアクションプラン

- ### 生徒の実態
- 明るく健康で活動的な生徒が多い。
 - 朝食摂取率が高く、けがや病気は少ない。
 - 学校行事や部活動、体力づくりに意欲的に取り組む生徒が多い。
 - 規律ある学校生活ができ、時間を守り、清掃に熱心に取り組むことができる。

自ら高める力の育成

- 目標に向けて、自己を見つめ、粘り強く取り組む生徒
- ・主体性や、粘り強く取り組む力の向上
- ・メタ認知力の向上
- ・地域で学び、地域に生かし、地域と共にある心や態度の育成

- 【研修】
- ・主体的・対話的で深い学びの実現
 - ・メタ認知力を育む「振り返りシート」の活用
 - ・個別最適な学びに向けたICTの効果的な活用
 - ・単元構想に組み込まれ、主体的に進める家庭学習研究
- 【北友学習】
- ・縦割りカテゴリーで本質に迫る追究
 - ・追究過程での自己調整力の向上
- 【特別活動】
- ・自己実現の喜びを味わう学校学年行事の実施
 - ・目指す目標と振り返りが一体化したキャリアパスポートの活用
- 【生徒指導】
- ・規律を守り、自制心を養う「時・場・礼」の推進
 - ・縦割りで、あるべき姿に向かう清掃
 - ・セルフメディケーションの推進
 - ・S Cとも連携した心のケア
- 【キャリア教育】
- ・身近な先輩をモデルに学ぶ「ようこそ先輩事業」の推進

自ら関わる力の育成

- 異なる考えに対しても共感的に聴き、課題をより良く解決するために協働する生徒
- ・多様性を尊重する態度や、コミュニケーション力を育む
- ・協働性を高め、異なる他と折り合いをつける力の育成

- 【研修】
- ・「差異の生まれる学習課題」の設定と言語活動の充実
 - ・対話的な学びを生み出すICTの効果的な活用
- 【北友学習】
- ・対話的、協働的に進める追究過程
 - ・伝えたくなる成果
- 【特別活動】
- ・人間関係づくりプログラムの計画的な実施
 - ・学級内での絆づくり
 - ・いいところみつけの実施
- 【生徒指導】
- ・居場所づくり
 - ・頑張ったことが認められる集団づくり
- 【道徳】
- ・いじめを許さない心の育成
 - ・考え議論する道徳科の授業を要に、道徳教育の推進
- 【キャリア教育】
- ・キャリア講座（卒業生一日先生）の充実

自ら考える力の育成

- 読解力を身に付け、自ら見つけた課題について、試行錯誤しながら、より良い解を求めて取り組む生徒
- ・論理的思考力や読解力を高める
- ・問題発見力、課題追究力を高める
- ・学びに向かう力を育む

- 【研修】
- ・思考を促す「必要感のある学習課題」の設定
 - ・論理的思考力を高めるQ Aトレーニングの実施
 - ・授業とつながる家庭学習の実施
 - ・類型化から収束へ向かう指導
 - ・質の高い読書、ビブリオバトルの推進
- 【北友学習】
- ・心から追究したい課題の設定
 - ・計画的なスキル学習の実施
- 【特別活動】
- ・学校生活から課題を見つけ、改善していく委員会活動の推進
- 【生徒指導】
- ・生活の改善のための自己決定の場の創出
- 【キャリア教育】
- ・主体的な進路選択や自己決定を促すキャリア講座（企業・高校座談会）の充実

A

C

小中(■)・家庭(□)との連携

- 9年間を見据え、グランドデザインや育てたい力の共有
- 中1GAP解消プログラムの実施
- 各部会の小中合同開催、参観と交流
- 食育(3色を3食)、基本的生活習慣の確立
- 各種便り、ホームページ、一斉メール配信等を通じた学校からの情報発信と受信

- PDCAサイクルの機能する学校評価
 - ・行事ごとのアンケート調査(生徒、保護者、教職員)で成果や課題の把握、活用
 - ・年2回の生徒・保護者・教職員アンケートを基にした評価、学校評議員による評価、活用
 - ・身に付けたい力についてカリキュラムマネジメントの推進
- 教職員人事評価制度(年2回) ○市教委訪問、授業研修
- 職員会議、運営委員会、各部会の定期開催(教務会、学年主任者会、各委員会)

■数値目標

学校が楽しい	95%
授業が分かる	85%
家庭学習に工夫して取り組む	75%
いじめがない	100%
自分には良いところがある	90%
早寝早起き朝ご飯の実践	90%

- ### 活動の見直しに際しての留意点
- ・ねらいや手段は共有されているか。
 - ・全職員が高い熱量で取り組めるものか。
 - ・働き方改革の視点に配慮され、効果的、効率的か。
 - ・ICT、外部資源は有効に活用されているか。
 - ・多様な価値を尊重し、SDGsへの配慮はなされているか。

学校を支える地域の支援

- ・体育文化後援会・PTCA(地域学校協働本部事業)・北山中同窓会
- ・同窓会 キャリア教育の各種講演会の講師(ようこそ先輩、卒業生一日先生、企業・高校生座談会)派遣協力、教育活動への協力
- ・PTCA活動 学校支援・授業支援・学習支援活動の充実
- ・地域 行事(防災訓練・施設の行事・祭典)への参加と貢献による地域交流

社会に用かれた教育課程